

標高1,800mの高所に湧く秘湯 /

濁河温泉

宿泊施設案内

濁河温泉

御嶽山の北麓、人里離れた標高1,800mに位置する温泉は、まさに秘湯と呼ぶにふさわしいロケーション。湯は疲労回復や肌に潤いを与えるとされる硫酸塩・炭酸水素塩泉です。

濁河温泉 市営露天風呂

冬季休業

原生林に囲まれた露天風呂は秘湯感たっぷり。湯船は露天風呂のみで、ときどきカモシカや野生のリスが現れるワイルドさが魅力です。肌がしっとりする泉質も評判です。

☎ 0576-62-3373 (営業期間中のみ)



御嶽濁河高地 トレーニングセンター

※一般のお客様もご利用できます。

高地トレーニング専門の宿泊施設。洋室や和室、バリアフリー客室など、客室タイプのバリエーションが豊富で利用しやすい点が魅力です。源泉かけ流しの濁河温泉も満喫できます。

☎ 0576-62-3088



濁河温泉 ロッジ

飛騨の食材をたっぷり使った、シェフ手作りの創作料理が大人気。大自然に囲まれた露天風呂は24時間利用できるほか、源泉100%かけ流しで新鮮な湯をじっくり堪能できます。

☎ 0576-62-3521



朝日荘

日本秘湯を守る会の宿。惜しみなく注がれる源泉100%かけ流しの温泉は、自家源泉と共同源泉を使い分けているため、違いを楽しむのもおもしろいです。貸切風呂もおすすめ。

☎ 090-2189-0967



湯の谷荘

霊峰・御嶽山が抱く自然あふれる中での静謐なひとときをお楽しみ下さい。源泉100%かけ流し温泉。カラダとココロにやさしい宿。冬はアイスクライミングが楽しめます。

☎ 0576-62-3037



湯元館

冬季休業

御嶽山の麓に佇む温泉宿。大自然に囲まれた野趣あふれる露天風呂は景色が抜群で、夜は満天の星を眺めることも可能。早朝の湯浴みも爽快です。

☎ 0576-62-3110



濁河温泉

アクセスMAP



○ 道幅の狭い場所は
○ 慎重に運転を

○ 秘湯で知られる濁河温泉への道のりは、道幅の狭い場所が多く、夜間はかなり暗くなります。電波の届かない場所もあるのでご注意ください。

○ 冬季通行止めや
○ 夜間通行止めあり

○ ルートによっては、交通規制や冬季・夜間通行止めになる場合があります。冬用タイヤかつ4WD車(2WD車の場合はチェーン持参)でお越し下さい。

○ カーナビ・マップアプリを
○ 鵜呑みにしないで

○ 利用するカーナビやマップアプリの種類により、遠回りや狭く危険な道を示す場合があります。事前に安全なルートをご確認・お問合せ下さい。

おすすめSPOT

溶岩流展望台

御嶽パノラマライン(県道441号)沿いにある展望台から望む景色は圧巻です。御嶽山から流出した溶岩流の跡にも注目。



おすすめSPOT

北御嶽飛騨頂上

標高2,800m、岐阜県と長野県にまたがる日本百名山のひとつ。コバルトブルーの「三ノ池」が望めるなど、絶景が満載。



濁河温泉の
観光情報を
詳しく



このルートがおすすめ!

濁河温泉 までのアクセス術

溶岩流展望台からの
景色抜群!

飛騨小坂ルート

● 飛騨小坂駅より1時間30分

JR飛騨小坂駅方面から
飛騨御岳はなもも街道
(県道437・441号)を利用

1 飛騨小坂温泉郷口
交差点を441号方面へ

県道
441号

2 溶岩流展望台・
大平御嶽展望台

県道
441号

3 T字路を右折、
濁河方面へ

県道
435号

道幅広め

高山ルート

● 高山駅より1時間30分

JR高山駅方面から
R361を利用

1 道の駅ひだ朝日村

↓ R361

2 道の駅 飛騨たかね工房

↓ R361

3 橋を渡って木曾方面へ

↓ R361

4 高根総合グラウンドトイレ付近の交差点を濁河方面へ

↓ 県道
463号

5 日和田高原ロッジ・キャンプ場

↓ 県道
463号

6 柳蘭峠を道なり、435号濁河方面へ

↓ 県道
435号

7 旧チャオ御岳マウントリゾート

↓ 県道
435号

ドライブコースに
おすすめ!

開田高原ルート

● 木曾福島駅より1時間30分

JR木曾福島駅方面から
R361を利用

1 開田高原

↓ R361

↓ 県道
463号

↓ 県道
463号

↓ 県道
435号

↓ 県道
435号

濁河温泉